

主催： 応用物理学会 日本光学会 微小光学研究グループ
協賛： 社団法人 レーザー学会
第 102 回微小光学研究会



レーザーイメージングと微小光学

日時： 2006 年 12 月 1 日(金)10:30-17:10

会場： 大阪大学(吹田キャンパス)銀杏会館
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-1

<http://www.osaka-u.ac.jp/jp/about/map/index.html>

交通： 伊丹空港から
モノレールで約 25 分(阪大病院前) 徒歩 10 分
千里中央から
バスで約 15 分(阪大本部前) 徒歩 3 分
モノレール約 10 分(阪大病院前) 徒歩 10 分



プログラム

10:30 ~ 10:40 開会の挨拶

10:40 ~ 11:20 [特別講演] ダイナミック光コヒーレンストモグラフィとヒト表皮下生理機能解明への応用
春名正光、近江雅人、上田悦広、藤利栄(大阪大学)

11:20 ~ 11:50 ホログラフィによる超短パルスレーザー光の伝播の観察
栗辻安浩^{1,2}、葛原あゆみ¹、駒井和斉¹、山際将具¹、西尾謙三¹、裏升吾¹、久保田敏弘¹
(¹京都工芸繊維大学、²科学技術振興機構 さきがけ)

11:50 ~ 12:20 テラヘルツ波を用いたイメージングと非破壊計測応用 谷 正彦(大阪大学)

12:20 ~ 13:30 <昼食休憩>

13:30 ~ 14:10 [特別講演] 新しい非線形光学顕微鏡 - 誘導パラメトリック発光顕微鏡 - 伊東一良(大阪大学)

14:10 ~ 14:40 高機能超短パルスファイバレーザ光源開発と3次元計測への応用 西澤典彦(名古屋大学)

14:40 ~ 15:10 リモートセンシング用全固体2ミクロンレーザーの開発 浦田佳治、和田智之(メガオプト、理化学研究所)

15:10 ~ 15:30 <休憩 20分>

15:30 ~ 16:00 新しい原理にもとづく広角・低電圧 KTN ビームスキャナ 中村孝一郎、笹浦正弘、藤浦和夫(NTT)

16:00 ~ 16:30 ディスプレイ用純青色高出力 GaN 半導体レーザ 長濱慎一(日亜化学)

16:30 ~ 17:00 SHG光源を用いたレーザープロジェクションTV 山本和久(松下電器)

17:00 ~ 17:10 閉会の挨拶

参加費： 一般 4,000 円、学生 1,000 円 (資料代含む・当日ご持参ください)

参加申込： 不要 (直接会場にお越しください)

担当委員： 水本(東工大)、横森(リコー)、森(コニカミノルタ)、藤巻(フジクラ)、千葉(日立電線)

問合せ先： (株)フジクラ 光電子技術研究所 藤巻宗久

Tel:043-484-3949 Fax:043-481-1210 E-mail:fujimakim@lab.fujikura.co.jp

微小光学研究グループ：代表 伊賀健一； 運営委員長 後藤顕也； 実行委員長 中島啓幾； 副委員長 國分泰雄
プログラムは、微小光学研究グループのホームページ <http://www.comemoc.com/> でもご覧になれます。